

イエノコト

暮らしのお便り

Vol.104
7月号



旧暦のある暮らし
令和三年 丑年 文月

あまり雨の降らない六月が終わりましたが、ほっとする間もなく、またあの厳しい夏がやってきました。

それでも、七月は七夕さまが楽しみで、今年こそ綺麗な天の川を見たいものだと考えていると、少し元気が出ますし、今年も短冊にお願い事をたくさん書いてしまいそうです。

そして、五色の素麺に笹舟を浮かべてみたりして、季節の行事を楽しみに過ごしていく日々を愛おしく思います。

決して楽しいことばかりではありませんが、その一つひとつを丁寧に、自分自身で決めていくことが大切なんだと思う。

そんな令和三年 七月、文月の候。

一級家事セラピスト

淀川 洋子